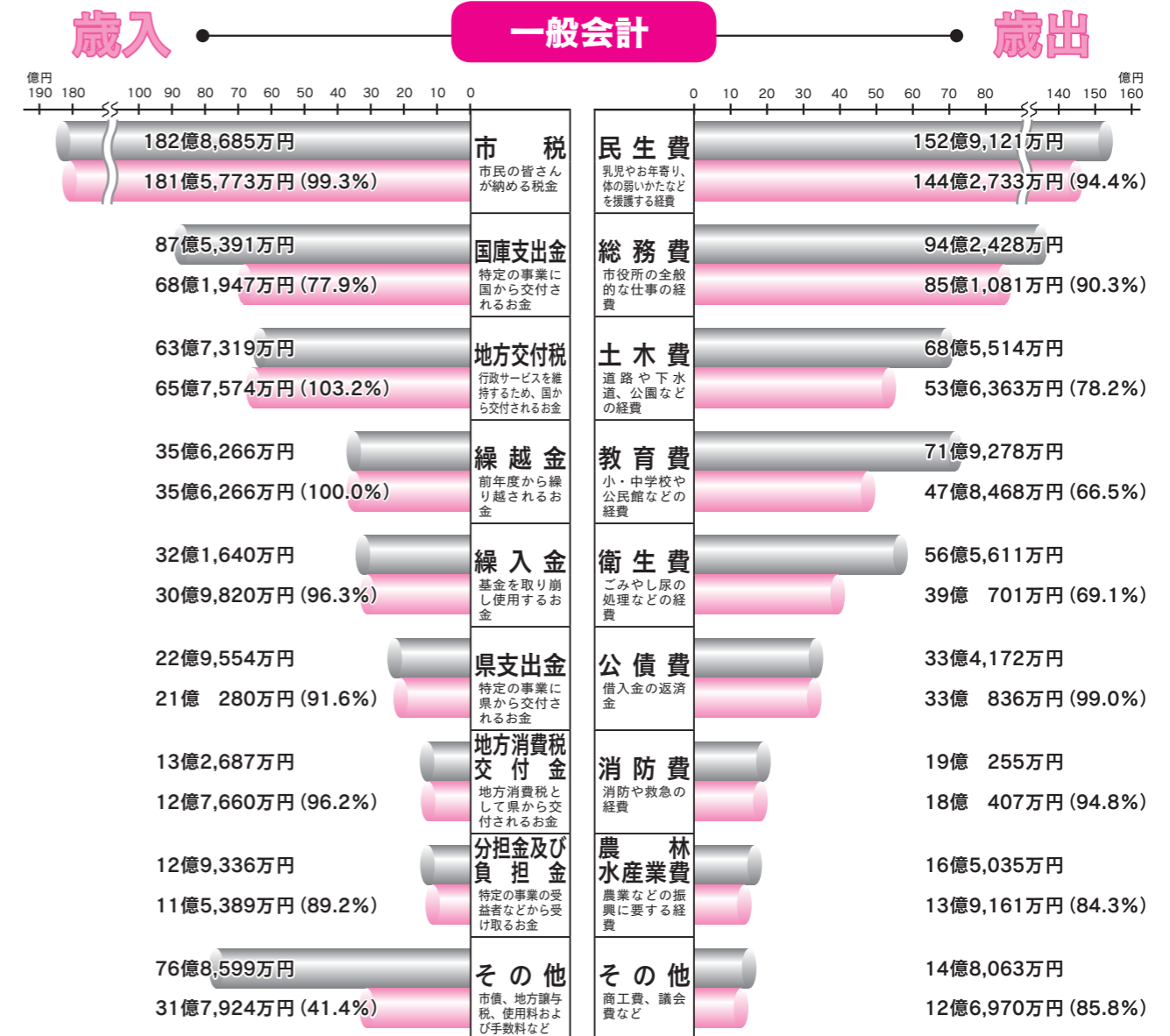


深谷市の財政状況

平成21年度下半期の市の財政状況をお知らせします

市では、まちづくりのために、市民の皆さんに納めていただいた税金などを財源とし、効率的な財政運営に努めています。

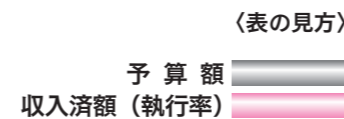
どのような事業にどのくらいお金が使われたかという、「市の家計簿」ともいべき財政状況を年2回に分けてお知らせしています。今回は、平成21年度下半期（平成22年3月31日現在）の財政状況をお知らせします。



歳入予算額 527億9,477万円
 収入済額 459億2,633万円
 執行率…… 87.0%

予算額に対して、収入済額と支出済額のそれぞれに差がありますが、これは出納整理期間の収入・支出が加算されていないためです。決算の数値は、出納整理期間終了後の数値になります。
 (注)出納整理期間…年度内に終了した取り引きについて、4月1日～5月31日までに現金を収入・支出した場合は、年度内に収入・支出したもものとして出納を処理することができます。この期間を出納整理期間といいます。

歳出予算額 527億9,477万円
 支出済額 447億6,720万円
 執行率…… 84.8%



*執行率は、少数点以下第2位を四捨五入しています。

特別会計

※国民健康保険、老人保健、後期高齢者医療、農業集落排水事業、土地区画整理事業

会計名	予算額	収入済額	支出済額
特別会計	199億308万円	173億5,953万円	174億6,226万円

企業会計

※下水道事業、水道事業

会計名	予算額	収入済額	支出済額	
企業会計	収益的収入	44億9,845万円	50億7,793万円	-
	収益的支出	41億8,365万円	-	46億3,279万円
	資本的収入	41億9,180万円	29億3,523万円	-
	資本的支出	59億2,619万円	-	49億8,772万円

市有財産

市が保有する公有財産のうち、土地は3,135,174㎡、建物は388,854㎡です。庁舎、学校、公園などの行政財産と、それ以外の普通財産とに分かれます。

平成22年3月31日現在

区分	土地		建物	
	面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	面積 (㎡)	延床面積 (㎡)
行政財産	2,870,457	379,450		
普通財産	264,717	9,404		
計	3,135,174	388,854		
物権 (地上権)			495	
有価証券 (テレビ埼玉ほか株券)			2,875	
出資による権利 (埼玉信用保証協会出せん金など11件)			2億6,871	
債権			2億6,832	
基金 (行政振興基金など19件)			114億2,003	

市債 (借入金)

※特別会計=農業集落排水事業、土地区画整理事業
 企業会計=下水道事業、水道事業

会計名	残高
一般会計	229億665万円
特別会計合計	78億7,227万円
企業会計合計	266億5,453万円
合計	574億3,345万円

市民1人当たりに換算すると **389,050円**
 1世帯当たりに換算すると **1,053,342円**

平成21年度は、教育と福祉の交流拠点として「深谷市立教育研究所・深谷市ボランティア交流センター」がオープンしました。

また、明戸保育園の新園舎が完成するとともに、川本保育園の建設に着手しました。

さらには、昨年度大きな社会不安を招いた新型インフルエンザへの臨時対策事業として、妊婦や幼児がワクチンを接種した際の費用の一部を助成しました。

昨今の経済情勢により、本市の財政は以前にも増して厳しい状況にあります。今後も事業仕分けをはじめとした事務事業の見直しを行うなど、行財政改革を徹底し、限られた財源を効率的に活用しながら効果的なまちづくりを進めてまいります。

深谷市長 小島 進

深谷市の人口

平成22年4月1日現在

人口	147,625人
世帯数	54,525世帯

市税の内訳

総額 181億5,773万円

